

全国150チームがエントリー！日本最大の高校華道コンクール
「Ikenobo花の甲子園2022」全国大会
群馬県立桐生高等学校（群馬県桐生市）が優勝

準優勝は、京都市立西京高等学校（京都市）

入賞3位は、安田女子高等学校（広島市）

華道家元池坊（本部：京都市）は、全国150チームが高校華道日本一を競う、日本最大の高校華道コンクール「Ikenobo 花の甲子園2022」全国大会を、11月13日（日）華道家元池坊 2階ホールにて開催しました。その結果、**群馬県立桐生高等学校（群馬県桐生市）が優勝チームに決定**しました。準優勝は、京都市立西京高等学校（京都市）、3位は、安田女子高等学校（広島市）です。

優勝した群馬県立桐生高等学校のチーム「乙女桜（おとめざくら）」のメンバーは、2年生の加藤 あいさん（17歳）、2年生の松井 優香さん（17歳）、2年生の渡部 光琉さん（17歳）の3人。全国大会の発表課題である「Flower of Life」に基づき、主催者が指定した14種類の花材と持ち込み花材「ニューサイラン」を使用し、作品をいけました。リーダーの加藤 あいさんは「日々の生きがいをイメージした作品をいけた。様々な角度から見て美しいと思える作品になった。たくさん練習してきたので成果が出せて良かった。」と話しました。

「Ikenobo花の甲子園」は、高校で池坊いけばなを学ぶ生徒3人がチームを組み、作品を披露する公開コンクールで、今回で14回目を迎えました。新型コロナウイルス感染予防のため、8月から9月の期間、参加校の動画や作品写真を審査する「リモート地区大会」を開催し、エントリーいただいた全国150チームの中から、代表9チームを選抜。11月13日（日）、池坊会館に全国8地区（北海道／東北／関東／北信越／東海／近畿／中・四国／九州）の代表9チーム（関東のみ2チーム）が集い、全国大会で高校華道日本一を競いました。概要は下記のとおりです。

◆ 「Ikenobo 花の甲子園2022」全国大会 優勝チーム

学校名：群馬県立桐生高等学校

学校所在地：群馬県立桐生市美原町1-39

チーム名：乙女桜（おとめざくら）

- ・加藤 あいさん（17歳）2年生
- ・松井 優香さん（17歳）2年生
- ・渡部 光琉さん（17歳）2年生

作品テーマ：「Flowe of Life」（全国大会共通テーマ）

使用花材：【指定花材】14種類

チスバ、バラ、トルコキキョウ、もみじ、
 ニューサイラン、アレカヤシ、
 メラリユカ、スプレー菊、オンシジューム
 リンドウ、カスミソウ、ヒペリカム、
 ゴット、レザーファン

+

【持ち込み花材】

ニューサイラン

※指定花材と持ち込み花材が同じだったため、使用した花材は14種類



▲群馬県立桐生高等学校
 チーム「乙女桜」

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会 安藤・白井 TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社TMオフィス 馬場・永井 TEL：06-6231-4426 FAX：06-6231-4440

E-MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

「Ikenobo 花の甲子園2022」全国大会 出場チームのご案内

～ リモート地区大会時のプレゼン動画をご紹介します ～

※関東地区のみ、予選の参加が25チームを超えたため、大会規定により2チーム選出となります。

北海道地区代表：市立札幌平岸高等学校
【北海道札幌市】
チーム名：エルフリーデ



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/2jiYVHL6Fj0>



東北地区代表：青森県立八戸西高等学校
【青森県八戸市】
チーム名：八西（はちにし）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/3WQO5XilbAw>



関東地区代表：群馬県立桐生高等学校
【群馬県桐生市】
チーム名：乙女桜（おとめざくら）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/-7J1qdifrOw>



関東地区代表：春日部共栄高等学校
【埼玉県春日部市】
チーム名：fanfare（ふあんふあーれ）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/Ws-NC-gdPNO>



北信越地区代表：文化学園長野高等学校
【長野県長野市】
チーム名：すみれ



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/sCcqBwjVI5k>



東海地区代表：岐阜県立大垣東高等学校
【岐阜県大垣市】
チーム名：ミナモ



プレゼン動画URL

https://youtu.be/w6ijj6Em_Ks



近畿地区代表：京都市立西京高等学校
【京都府京都市】
チーム名：花咲姉さんズ（はなさかねえさんズ）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/QfVkb5yMWDY>



中・四国地区代表：安田女子高等学校
【広島県広島市】
チーム名：On fleek（おん ふりーく）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/WnCex3WS2es>



九州地区代表：熊本県立熊本高等学校
【熊本県熊本市】
チーム名：若紫（わかむらさき）



プレゼン動画URL

<https://youtu.be/97zFQ54g9vc>



「Ikenobo 花の甲子園2022」概要

●名称

Ikenobo 花の甲子園2022 今咲かせよう、君の花。

※2009年からスタートした日本最大の高校華道コンクール。今年で14回目になります。

●開催期間

① リモート地区大会

エントリー校の応募動画（いけこみとプレゼンテーション）と、作品写真で審査。

8地区（北海道／東北／関東／北信越／東海／近畿／中・四国／九州・沖縄）より代表チームを選出します。（エントリー数が25チームを超える地区の代表チームは、2チームを選出）

◆動画・作品写真提出締切：2022年9月5日（月）12:00（オンライン、郵送にて受付）

◆地区代表チーム発表：2022年10月3日（月）16:00（花の甲子園WEBサイトにて）

② 全国大会

全国8地区の代表チームによる全国大会を開催します。

2022年11月13日（日）／京都市 華道家元池坊 2階ホールにて

●出場エントリー方法

高校で池坊いけばなを学ぶ高校生が対象となります。（高等専門学校含む）

3名1チームでエントリーしてください。

受付期間：2022年4月25日（月）～7月29日（金）当日消印有効

※人数不足の学校を対象に、他校との連合チームでの参加も可能。

●大会趣旨

池坊いけばなを学ぶ高校生3人が1チームとなり、制作した作品を発表する公開コンクールです。

文化系の生徒が活躍の場を見出し、地域の代表として、いけばな発祥の地、京都・六角堂で花をいける喜びを感じ、日本の伝統文化・いけばなへの学びを誇りに思うことを目的に開催します。

●主催

一般財団法人池坊華道会

●共催

華道家元池坊総務所

●協賛

吉本興業株式会社

●後援

農林水産省、公益社団法人全国高等学校文化連盟、全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、一般社団法人全国高等学校PTA連合会、京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、共同通信社、朝日新聞京都総局、産経新聞社、毎日新聞社京都支局、読売新聞京都総局、北海道新聞社、河北新報社、東京新聞、北國新聞社、中日新聞社、京都新聞、中国新聞社、西日本新聞社、日本教育新聞社（順不同）

※画像は、以下サイトにて、ダウンロード用JPGデータをダウンロードいただけます。

TMオフィスサイト <https://www.tm-office.co.jp/>（「TMオフィス」で検索）

「報道用画像データ」を以下ID、PWで開いてください。

ID : tmedia PW : tmedia

画像ダウンロードサイト
アクセス用QRコード



《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会 安藤・白井 TEL : 075-231-4922 FAX : 075-255-3568

株式会社TMオフィス 馬場・永井 TEL : 06-6231-4426 FAX : 06-6231-4440

E-MAIL : ikenobo@tm-office.co.jp